

質問に対する回答書について

工事名) 秋田自動車道 黒沢川橋 (PC 上部工) 工事

質問事項と回答

番号	質 問	回 答
1	<p>クローラークレーンの施工日数及び分解組立費について</p> <p>割掛対象参考資料によりますと、黒沢橋 P1 橋脚及び黒沢川橋 P3 橋脚ともに分解組立費用は1回となっています。しかし、施工日の方は黒沢橋 P1 は 304 日、黒沢川橋 P3 が 194 日となっています。概略工程表を見ても冬季休止期間を挟んでいるのですが、その期間分は計上されないように見受けられます。休止期間中クレーンを存置しておくで損料が発生致します。解体搬出した場合、分解組立費および回送費が発生します。どのようなお考えかご教授願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書【共通仮設費】工事用分解組立費用（橋梁）について、交付図書を訂正いたしましたので、訂正公告をご確認願います。</p>
2	<p>田代沢橋架設機械について</p> <p>架設桁架設において、通常ですと架設桁 1 基、門型クレーン 2 基の組み合わせだと思いますが、今回施工では、夜間規制中に A1、P1、A2 に 3 カ所へ門型クレーンを組み立てるとなっています。これは、門型クレーン 3 基で計上しているということによろしいでしょうか。また、5 月の規制時に組立、11 月の規制時に解体という事ですが、その間の損料も計上しているという事によろしいでしょうか。</p>	<p>門型クレーン 3 基を、令和 8 年 5 月の夜間通行止めで設置し、令和 8 年 1 1 月の夜間通行止めで撤去するため、その期間での必要な損料を計上することを想定していますが、貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。</p>

3	<p>冬季休止期間について</p> <p>特記仕様書 9-2 より、11月17日～翌年4月12日が冬期休止期間となっています。冬期休止期間の『コンクリート関連の作業』とはどこまでの作業を示すのでしょうか。</p> <p>例えば、支保工の組立解体、移動作業所の組立解体、足場の組立解体、鉄筋型枠組立作業など</p>	<p>冬季休止期間の『コンクリート関連の作業』は、コンクリート打設並びに初期養生及び湿潤養生を示します。</p>
4	<p>昇降設備費について</p> <p>割掛対象参考資料にて昇降設備費が記載の供用日数となっていますが、冬季休止期間の日数が含まれていないように見受けられます。昇降設備は休止毎に解体・組立費用を計上しているという事によろしいでしょうか。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書【雑工事費】昇降設備費について、交付図書を訂正いたしましたので、訂正公告をご確認願います。</p>
5	<p>技術提案書は評価項目ごとに2提案までとされています。評価項目①の【提案①-1】に対し、2提案と考えるのでしょうか。もしくは評価項目①に対し、2提案【提案①-1】【提案①-2】なのでしょうか。ご教示お願い致します。</p>	<p>「技術評価項目及び基準」に記載のとおり、評価項目①に対し、2提案【提案①-1】【提案①-2】とし、各1提案記載してください。評価項目②についても同様です。</p>
6	<p>技術提案書 様式2 タイトル「技術提案書(1/2)」の数字について、評価項目①(同項目②)に関する技術提案書を、1提案につきA4版1頁で記載した場合、少なくとも評価項目①(同②)に関し、2頁となります。タイトル数字の分母は、技術提案書の(1/2)のまま採用でよろしいでしょうか。もしくは、頁数に合わせ、変更させるのでしょうか。</p>	<p>頁数に合わせて適宜変更していただいて構いません。</p>